

大煙防止対策

か。労働安全衛生 防法や建築基準法などによる制
く、15年6月1日か 約の有無など) ④労働者や顧客
際にかかわらず、す の受動喫煙防止に対する理解
主に適用されてい 度、意見や要望⑤労働者や顧客
の喫煙状況などがある。

定期的な効果を確認し、必要に
応じて対策の見直しを行うこと
が求められよう。
なお、これらの対策は、企業
の実情に応じて組織的、計画的
に進めることが効果的である。
また、衛生委員会などで対策の
内容などについて十分審議、検
討することも重要だ。
国の支援事業として、屋外喫
煙所や喫煙室などを設置した中
小企業に対して費用の一部を助
成する受動喫煙
防止対策助成
金、対策に関す
る無料相談の受
付や企業などへ
の無料での講師
派遣などの相談
支援、空気環境
測定機器の無料
貸出しがある。これらを活用し
ながら、従業員の健康保持増進
のために、経営トップが率先し、
職場を挙げて受動喫煙防止対策
の推進に努めていただきたい。

リスクが「確実」

不主に 義務 まず現状把握と分析を

喫煙の現状把握と 果を踏まえて、実施可能でかつ
収集すべき情報と 最も効果的な対策を検討し実施
配慮すべき労働者の する。施設設備(敷地内全面禁
止の者、呼吸器・循 煙、屋外喫煙所、喫煙室など)
る者、未成年者な のハード面と教育、啓発活動な
く空気環境の測定結 どのソフト面をうまく組み合わ
の施設状況(消 せた対策が望ましい。実施後は、

【三重県会 社会保険労務士 松宮和泉】

Q 作業前に朝礼を行い、その
後「危険予知活動」を行っていま
す。最近「リスクアセスメント」
という言葉が聞きますが、危険予
知活動とリスクアセスメントの違
いを教えてください。

A 危険予知活動とリスクアセ
スメントは、いずれも危険に対す
る感受性を高め、その危険に対し
て対策をしようとするものでは
ず、やり方に相違があります。危
険予知活動とは、これから行う作



業について、どんな危険がひそん
でいるかをみんなで意見を出し合
い危険を洗い出します。そのうち
最も重要なというものを選び出し
て対策を考え、重点項目を決め、
それにより行動目標を決定し、全
員でタッチアンドコールで唱和を
することにより、一人ひとりが危
険に対する感受性を高めようとす
るものです。

一方、リスクアセス
メントは、設備機械、
作業方法や材料につい

危険予知活動とリスクアセスメントの違いは

て新設・変更・解体などを行う時
または安全衛生計画を作成する前
に、リスクになり得る危険源を見
つけ、その危険の頻度、可能性、
重大性を数値化し、それによりリ
スクレベルを決定し、優先順位を
決めて対策をするものです。災害
が発生していない職場であって
も、潜在的な危険性や有害性は多
くあります。事前に対策を講ずる
のがリスクアセスメントです。

双方の違いは、危険予知活動は
その現場で働く作業者が行いま
す。リスクアセスメントは事業者
が主体となって会社全体で取り組
むものです。なお、2016年6
月より、一定の危険有害性のある
化学物質(640物質)について
事業場におけるリスクアセスマ
ントが義務づけられました。詳細に
ついては、最寄りの労働基準監督
署もしくは社会保険労務士までご
相談ください。

【愛知県会 社会保険労務士 宮川安江】

次回は8月24日に掲載します

失 事

「多く回帰する労働健康業務対ぎ業。多1皆あだ 期健康業にま事る。一

診拒診提未康労働く実果る5を結督お康る分
康を受をを健をしお 結果するをを断監な健わ十

ヒューマンエラーを防ぐには

昨今のように企業同士の熾烈な競争が続く中にも、経営者は安全活動を疎かにすることはできない。コストダウンの追求と質の高い安全活動をバランスよく進めることが重要な経営課題となっている。しかしながら、たとえ安全設備

中すると、他のことが疎かになる。二つのことを同時にする能力は持ち合わせていないからである。スマートフォンを操作しながら、駅のホーム

が強ければ、無事にサーブスエリアまで運転できるが、旧皮質が強ければ居眠り運転となり事故を起こすことになる。旧皮質は、近道、省略、不注意、錯覚などの行為を起すが、これをヒューマンエラーの行為といひ、私たちが持つて生まれた本能である。先の駅のホ

とは不可能で、注意↓不注意↓注意とサイクルを描いている。不注意になった状態で、危険の事象が合致したときに事故は発生する。

Q 会社の社員が精神疾患らないためにはどんな予防方ありますか？
A うつ病をはじめとする疾患患者は近年増加傾向にあります。2014年の患者調査（労働省）では、うつ病などの疾患で医療機関を受診している患者数は111万6千人と調開始して以来最多となつて

人間の本能から生じる

「指差呼称」が有効な手段

を歩いている線路に転落したという話を聞く。これは当然の出来事ではないだろうか。人間の脳は中心に脳幹があり、それを取り巻いて旧皮質がある。これは人間の本能をつかさどる

高速道路の運転中に眠くなるのは、旧皮質で「疲れたから眠い」という作用が働くからである。だが「運転中だから寝てはダメ」という指示が新皮質で作用し、お互いに情報交換が始まる。新皮質

ームでスマホを操作する場合では、「私は注意しているから大丈夫だ」と思わせるのは旧皮質の働きであり、ヒューマンエラーを引き起こす行為をさせている。一般的に、長く注意状態を続けるこ

これを防止する方法として、指差呼称がある。電車の運転手が行っている「信号音、出発進行」の合図で、確認すべき対象に向かって指を差し、確認すべき対象の名称や内容を声に出して呼称する、あれである。目で見る↓身体に認識させる↓声で刺激を与える、という一連の動作で新皮質の作用を高め、ヒューマンエラーを防ぐことができる。危険の伴う現場においても、これを実行することによって、かなりの事故防止につながる。

【愛知県会 社会保険労務士 宮川安江】

す。仕事の原因による精神疾患に至る要因は主に3つあると考られています。1つ目は長時間2つ目は過酷な能力及び成果人事、そして3つ目はパワハラセクハラなどによるものです。うつ病社員への対応として1ド面（制度などの整備）とト面（人による対応）の両面の対策が必要です。ハード面としては、昨年施行されたスト

